

報道各位

新潟市都市政策部

リノベーションまちづくり新潟市全域展開のキックオフミーティング
「NIIGATA SUMMIT～私たちの「暮らす」を考える～」を開催！



新潟市が推進するリノベーションまちづくりの一環で、新潟市全域展開に向けたキックオフミーティングとなる「NIIGATA SUMMIT～私たちの「暮らす」を考える～」を開催します。リノベーションまちづくりの考え方をベースとして、これまで新潟のまちに変化を生み出してきたゲストとこれからの新潟を担う実践者たちがフラットに交わり、未来を共に考える全3回シリーズです。

つきましては、広報活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

■第1回 NIIGATA SUMMIT～私たちの「暮らす」を考える～（詳細は別紙参照）

- ・日 時：令和8年9月1日(火) 19:00～21:00（開場 18:30～）
- ・会 場：天寿園 ホール | 新潟市中央区清五郎 633-8
- ・メンバー（チェアマン）：青木純 | 株式会社まめくらし 代表取締役
メンバー（フェロー）：荻野高弘 | 米草堂オーナー、金澤李花子 | 古町 SAN 副館長
栗林礼奈 | マスヤ店長、寺田和広 | わたご酒店店主、松浦柊太郎 | U・STYLE COO
- ・講演内容： 私たちと「暮らす」のいい関係（前編）
- ・参 加：参加費無料、事前申込（市 HP の参加申込フォームから申込できます）
- ・定 員：100 名程度

※リノベーションまちづくりとは、空き家や公共空間を活かし、民間が自ら「欲しい暮らし」を考え実践するまちづくりの考え方です。

【問い合わせ】

新潟市都市政策部 担当：稲葉・福村
電 話：025-226-2696（直通）
メー ル：niigata2km@city.niigata.lg.jp

新潟市都市政策部 行き（担当：稲葉・福村）
FAX：025-229-5150
MAIL：niigata2km@city.niigata.lg.jp

第1回 NIIGATA SUMMIT～私たちの「暮らす」を考える～
取材申込書

貴社名	
人 数	
代表者	
連絡先	

令和8年8月31日（月）正午までに、FAXまたはメールにより
新潟市都市政策部 政策監グループ宛てに送付してください。

【取材先等】

- 日時：令和8年9月1日（火）午後7時から
- 会場：天寿園 ホール（中央区清五郎）

【取材における留意事項】

- 取材の際は、必ず自社腕章を着用してください。
- 取材にあたっては現場担当者の指示・誘導に従ってください。

- 私たちの「暮らす」を考える -

Niigata City・Future・Talk

NIIGATA

ニイガタ

SUMMIT

サミット

リノベーションまちづくり
新潟市全域展開の
キックオフミーティング

2026

第1回 9/01 [火]

第2回 9/16 [水]

参加費無料

青木純
荻野高弘
金澤李花子
栗林礼奈
寺田和広
松浦柊太郎

@天寿園ホール | 19:00-21:00
(開場 18:30)

これからの新潟に向けて、まちの未来を一緒に考えてみませんか？

新潟市内で自らよりよい暮らしを作ってきた5人の実践者たち。彼らフェローが中心となり、新潟のこれまでの歴史を受け継ぎ、これからの新潟をワクワクできるようなNIIGATA SUMMIT(全3回)がスタートします。このNIIGATA SUMMITの最大の目的は、実践者たちと行政が対話を重ね、「10年先に向けた宣言書」をつくることです。そして、その姿を実現するために行政が実践者をしっかりと後押しする土壌をつくり、地域での挑戦のハードルを下げ、次なるチャレンジを生み出して、地域の価値をさらに高めていくことを目指します。自らの事業でまちに変化を起こしてきた彼らの想いと交わりながら、これからの新潟に向けて、まちの未来を一緒に考えてみませんか？

プログラム Program

リノベーションまちづくりの考え方をベースとして、これまで新潟のまちに変化を生み出してきたゲストとこれからの新潟を担う実践者たちがフラットに交わり、未来を共に考える全3回のシリーズです。

※リノベーションまちづくりとは、空き家や公共空間を活かし、民間が自ら『欲しい暮らし』を考え実践するまちづくりの考え方です。

参加費無料

9/01[火] 19:00-21:00
(開場 18:30)
@天寿園ホール

第1回 私たちと「暮らす」のいい関係 (前編)

新潟市で取り組んでいるリノベーションまちづくりについてご説明した後、新潟市内で暮らしの新しい選択肢を提案・実践するゲストをお招きし、活動への想いを伺います。その後ゲストとフェローたちで、新潟らしい新しい暮らし方についてフラットな目線でディスカッションを展開します。

9/16[水] 19:00-21:00
(開場 18:30)
@天寿園ホール

第2回 私たちと「暮らす」のいい関係 (後編)

第1回に続き、新潟各エリアで独自カルチャーや場を生み出しているゲストをお招きし、活動への想いを伺います。新潟の現在地を理解し、ゲストとフェローがより多様な視点で、これからの「私たちと『暮らす』のいい関係」について議論します。

(予告)

第3回 完成した「10年先に向けた宣言書」のお披露目と決意表明! (※2027.3/9 開催予定)



古町SAN
副館長
金澤 李花子

上古町の複合施設「SAN」副館長として、企画と編集を軸にさまざまな地域プロジェクトを手掛ける編集者。



米草堂オーナー
荻野 高弘

2023年にUターンし、「場」の企画・運営を東京と二拠点で手掛けるほか、中央区花町に空き店舗をリノベして「米草堂」をオープン。

フェロー

新潟の未来を描く、
5組のこれからの担い手たち

チェアマン



株式会社まめくらし代表取締役
青木 純

生まれ育った池袋で10年取組む「池袋リビンググループ」等の実践から、全国でローカルの幸せな暮らしを編む。2024年より新潟市のリノベーションまちづくりに伴走している。



U-STYLE
COO
松浦 柊太郎

「湯マルシェ」や西区〜弥彦の「発酵街道開」など、デザイン思考や人類学を活かして、地域を丁寧にデザインするプロジェクトを主導。



わたご酒店
店主
寺田 和広

祖父母の酒屋を継ぎ、全国の銘酒を扱う。地域の農家との連携や公園を活用したマルシェなども主宰。



マスヤ店長
栗林 礼奈

コロナ禍にUターンし、南区の田園部にある実家のローカススーパー「マスヤ」を、遠方からも人が訪れる場へと生まれ変わらせる。

メンバー Member

参加対象・お申し込み まちづくりに興味がある方、新潟の未来を一緒に考えたい方ならどなたでも大歓迎!

主催/新潟市 企画・運営/株式会社リノベリング

*お申し込みはこちらからどうぞ→

